



平成29年度 富山大学地域連携推進機構
地域づくり・文化支援部門特別公開フォーラム

**参加費
無料**

定員:50名
(先着順)

よくわかる 地域経済分析システム (RESAS) 活用講座

リサーチ

—ビッグデータを活かした地域づくりの企画・提案—

2017

11.11

(SAT)

13:30~17:00
(受付開始 13:00)

富山大学人文学部棟1階情報端末室

申込締切:10月20日(金)

対象:地域づくりに興味があり、PCを使用してインターネットを閲覧できる方

RESAS (地域経済分析システム) は、地域ごとの人口、観光、産業などのデータが収録された分析システムです。RESAS はインターネット上で誰でも使用できるシステムです。一度慣れてしまえば簡単な操作で活用できます。これらを使いこなすことで地域の現状や課題が見えてくるため、地域づくりに活用することができます。

今回のフォーラムでは、RESAS の操作を基礎から学び、ワークショップを通じて RESAS の活用を体験します。この機会に RESAS をマスターし、ワンランク上の地域づくりを目指しませんか。



プロフィール
大阪大学大学院経済学研究科博士課程修了(経済学博士)。
2005年より金沢大学経済学部講師を経て現職。専門分野は、経済統計、地域研究、学習支援システム、金融・ファイナンス等である。
2016年より「内閣府RESAS専門委員会」にも所属し、「RESASを用いた地域振興」について全国で講演するなど、RESASの活用を研究する第一人者である。現在は、金沢大学でRESASを活用した授業を開講し、地域課題を解決できる能力を持つ学生を育成している。

講師 **松浦 義昭**
(金沢大学国際基幹教育院 講師)

第1部 RESASの使い方を学ぼう (13:40~14:40)

実際にRESASを操作しながら、基礎的な使い方や分析方法を学びます。

第2部 グループワーク (14:55~16:40)

グループに分かれて、RESASを用いた地域課題の分析、議論・発表をします。

(〒930-8555 富山市五福3190)

※公共交通機関をご利用下さい。

メールでお申し込み
の方はこちら



問合せ先

〒933-8588 富山県高岡市二上町180
富山大学芸術文化学部総務課総務・研究協力チーム
電話:0766-25-9138 FAX:0766-25-9212
E-mail: tiikiko@adm.u-toyama.ac.jp

